



# 広 い 心

学校便り 5号  
令和7年 6月4日  
宮古島市立 狩俣小学校  
発行者：校長 喜屋武真史

## 海神祭 ～地域と学校が連携し子供を育て 育った子供が地域を創る～

6月1日(日)、狩俣地区の3大行事の一つ「海神祭」が行われ、狩俣小からも子供たちと教職員の全員で参加することができました。事前学習では、「子供も参画する、みんなの海神祭にしたい」という狩俣勝紀自治会長の思いと、「自分たちにできることをしたい」という5,6年生の思いが合致して、海神祭告知看板を作ることになり、大漁旗とともに集落入口に飾ることができました。(ちなみに、1年生から4年生は、ハーリー応援の気持ちを込めて個性あふれる「うちわ」を作りました。)また、3,4年生は池間加奈子さんに海洋ごみ問題の話をしていただき、ビーチクリーンにも目的意識が生まれました。ハーリーの練習では伊良部勝さんと、佐渡山さんが協力してくださいました。(おかげさまで1位になれました) 地域と連携したこれらの活動を通して、地域行事である海神祭に対する当事者意識を高めることができ、「地域の一員として、地域へ貢献できた」という実感を得ることができたと思います。まさに本校のスローガンである「狩俣に誇りを 自分に自信を」を具現化した取組みになりました。

「地域と学校が連携し子供を育て 育った子供が地域を創る」という言葉があります。狩俣小の子供たちが、地域の伝統を継承するとともに、未来の狩俣地域をよりよく発展させていくのが楽しみですね。

地域(保護者)の皆様、子供たちに「貴重な経験」と「楽しく学ぶ機会」を本当にありがとうございました。



## テントの寄贈ありがとうございます



6月1日(日)、海神祭の日にテント2張の寄贈がありました。

寄贈してくださったのは狩俣小学校の卒業生で、昭和40年生(昭和40年4月～昭和41年3月生まれ)の皆様です。「運動会練習などの際に活用していただけたら」と、代表して上里忠敬さんが学校まで持ってきてくださいました。還暦を記念して集まった際に、「母校のために何か贈りたい」と寄付金を募り、狩俣小学校と狩俣中学校へテントを2張ずつ寄贈することになったとのことでした。母校を思う気持ちに心より感謝申し上げ、大切に使用させていただきます。

